

2026年6月14日 聖霊降臨後第三主日礼拝説教  
「御心を届ける群れ」(マタイ9章35～10章8節)

○マタイ9章36節

「群衆が飼い主のいない羊のように弱り果て…」

\*町や村を残らず巡り、人々を捜し求めるイエスを見よ。

☆行く宛てもなく、彷徨い続ける者たちとの出会い

「(イエスは彼らを) 深く憐れまれた。」

\*ご自身の心を痛めて、悲しみに暮れながらも…

※キリストは、あなたのことを、同じように憐れまれる。

○マタイ9章37節

「収穫は多いが、働き手が少ない。」

\*神の子イエスが憐れみ、救いたいと願う人々が多いが…

☞キリストの代わりとなって、御心を届ける者が足りない。

「収穫のために働き手を送ってくださるように…」(38節)

\*弟子たちも、はじめから働き手であったわけではない。

☆召された〈わたしたち〉も、働きに向かって整えられる。

「十二人の弟子を呼び寄せ、汚れた霊に対する権能をお授けになった。」(10章1節)

\*いまは、権能でなく、聖霊が与えられる。

「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。」(使徒1章8節)

今日のみことば：マタイ10章8節

「ただで受けたのだから、ただで与<sup>あ</sup>えなさい。」

※あなたが受けるものは、与えるためのものでもある。